

杉並区立学校における保護者負担及び就学援助に関する

アンケート結果（抜粋）

1 調査目的

昨今の急激な物価高騰や社会全体で子育てを支援する動きが高まる中、区立学校の教材費や学校給食費などの保護者負担のあり方や就学援助制度について、「杉並区立学校における義務教育保護者負担軽減のあり方検討委員会」において検討の参考とするため。

2 調査期間

令和5年2月22日～3月10日 17日間

3 調査対象

区立学校に通学する児童生徒の保護者 約22,060世帯

4 調査方法

区立学校に通学する保護者の対象に学校を通じ、「アンケートのお願い」通知を配布し、インターネット（LoGo フォーム）経由での回答を実施

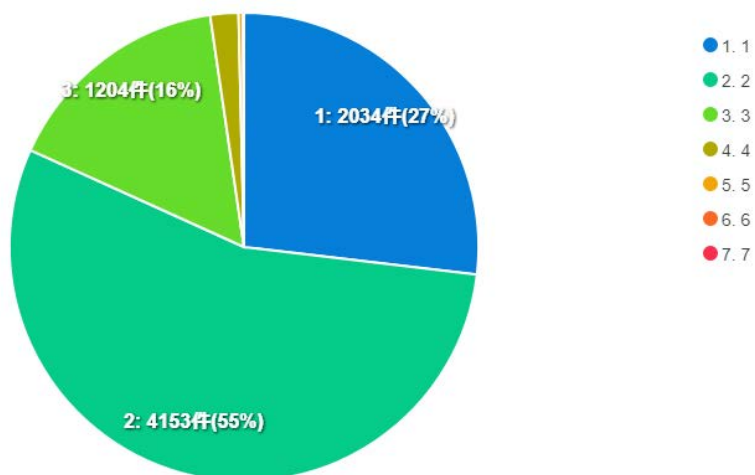
5 回答数及び回収率

回答数 7,713世帯 回収率 35%

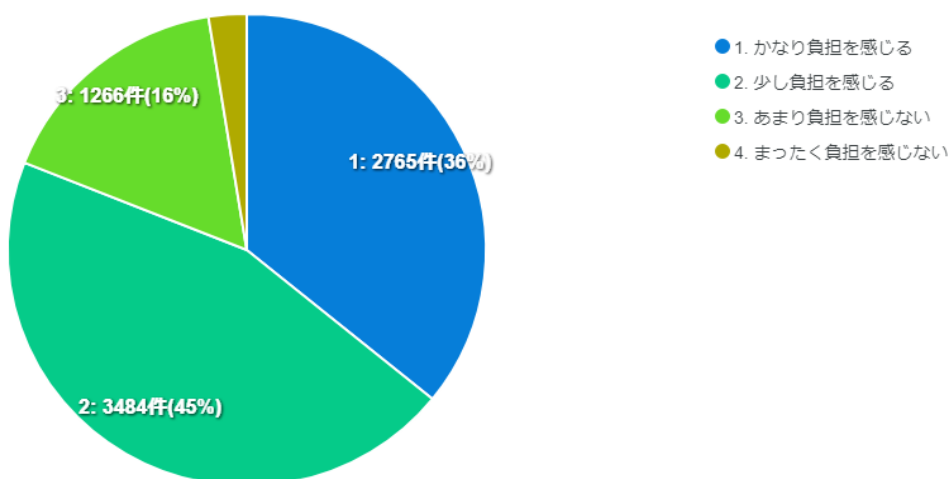
設問・回答結果は以下のとおり

6 設問及び回答結果

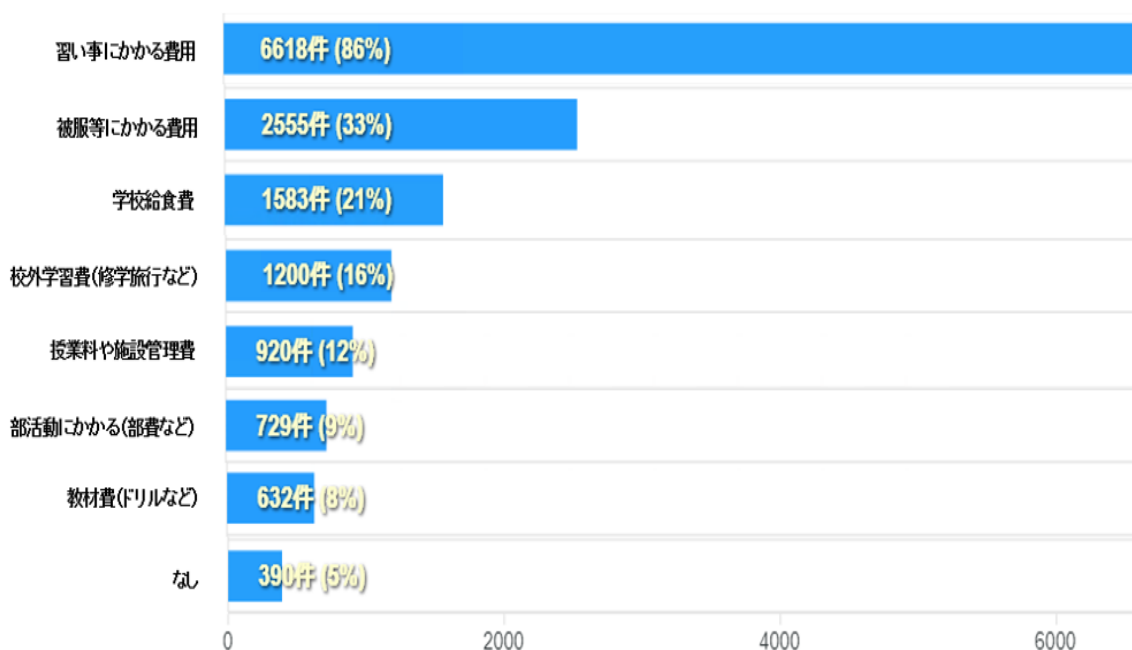
○ご家族のお子さんは何名ですか。



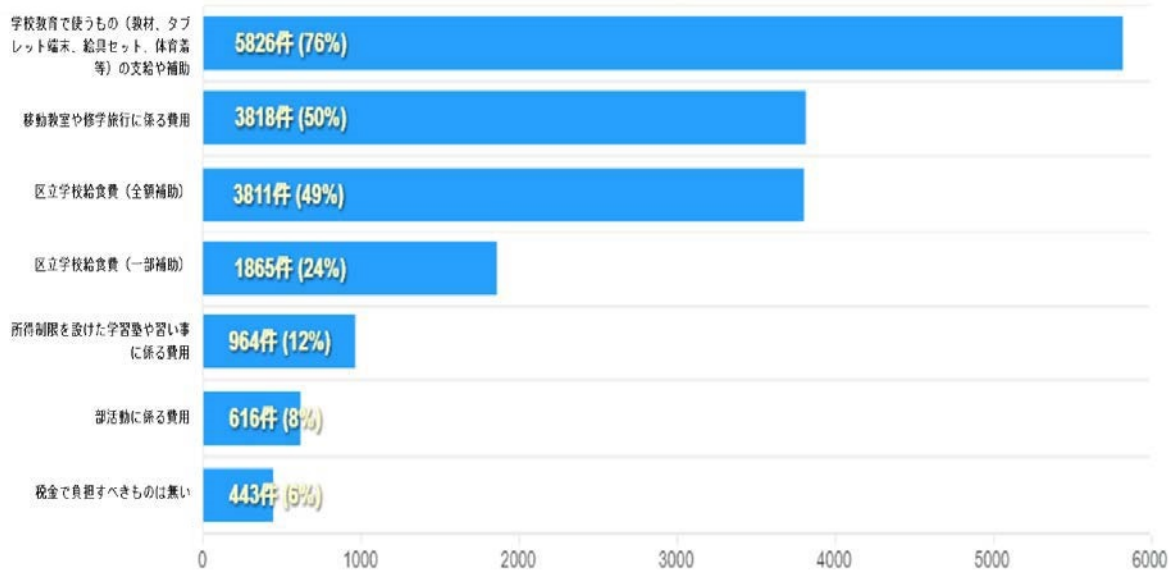
○お子さんの教育にかかる経費（教育費）について経済的に負担を感じることはありますか。



○教育費のうち負担と感じる経費のうち、あてはまるものをお答えください (3つまで)。

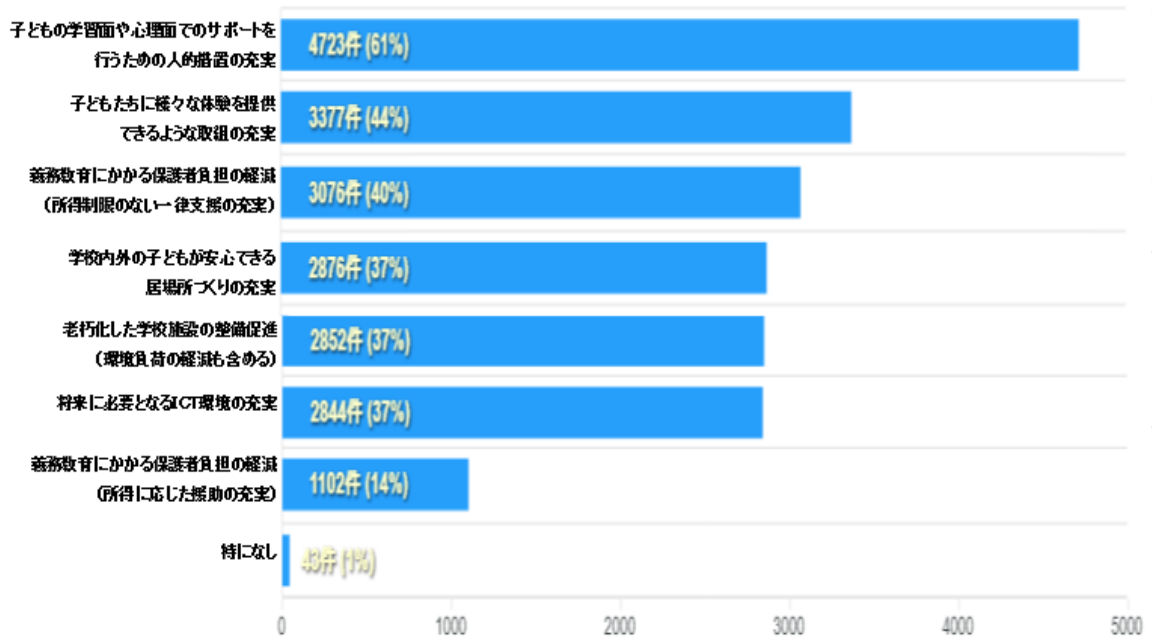


○次に挙げる費用等の中で、区が税金で負担すべきだと思うものをお答えください (3つまで)。

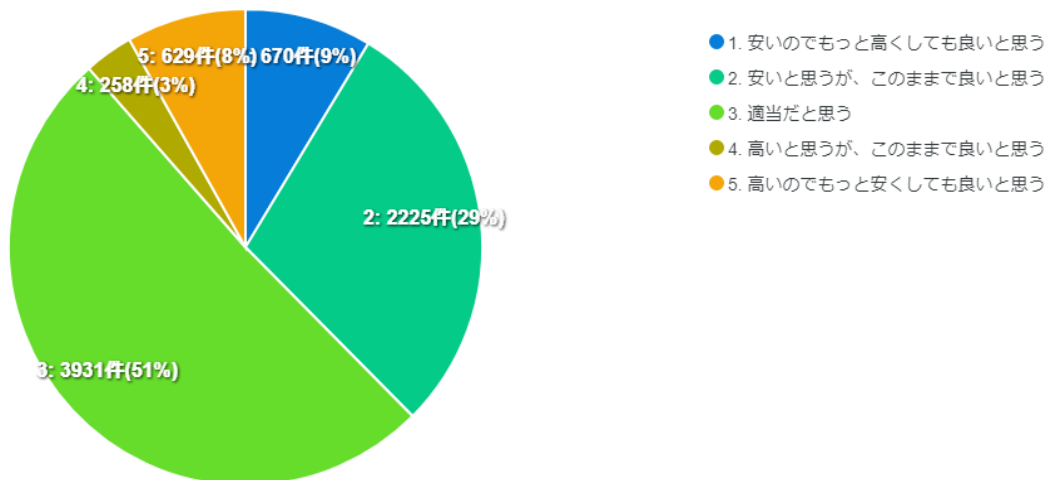


○教育施策で特に必要と思われるものをお答えください（3つまで）。

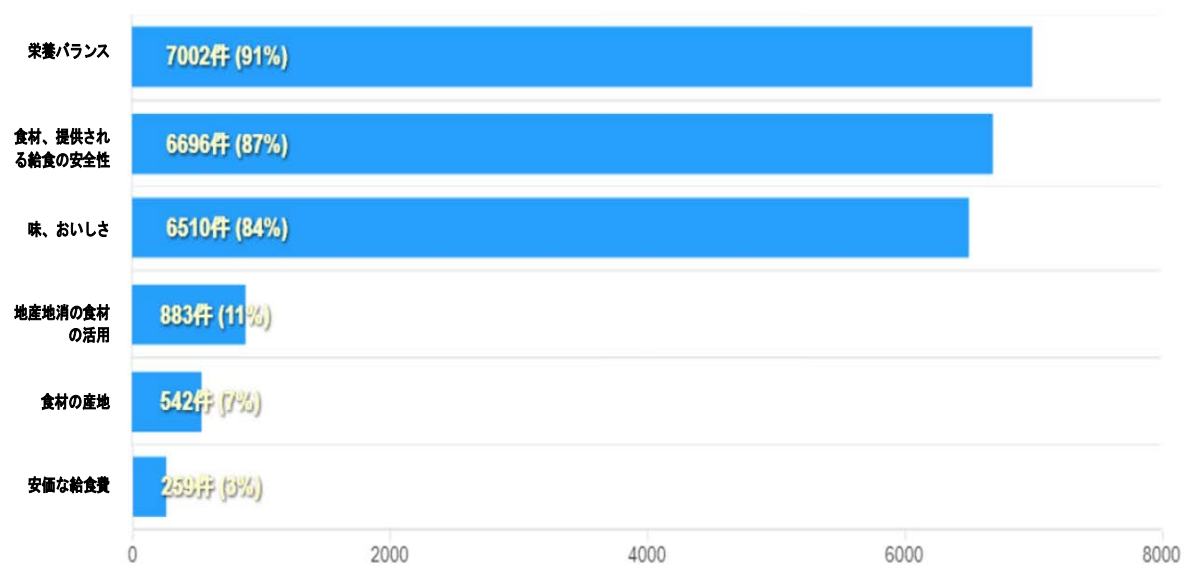
【義務教育に係る保護者負担とは、給食、教材、体育着等に対する一律支給などです】



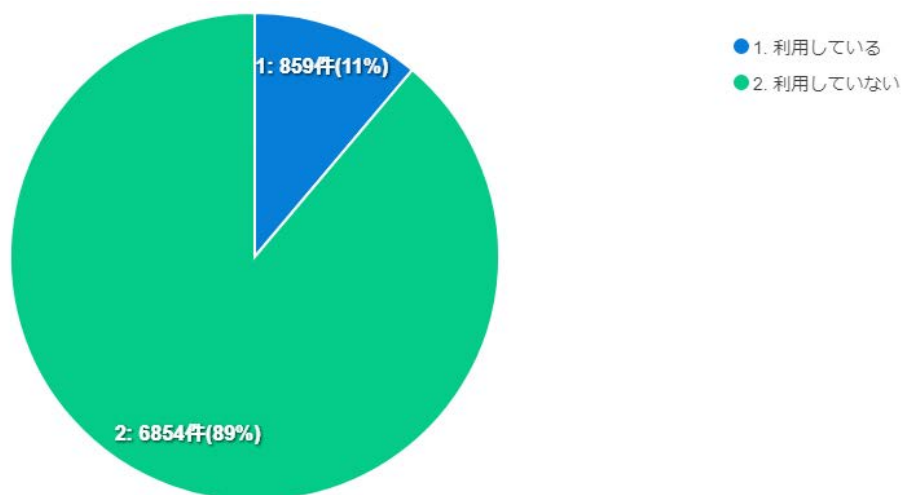
○区では、給食にかかる食材費のみを、保護者の方々に負担していただいています。令和4年度の給食1食あたりの保護者負担額（平均）は小学校では277円、中学校では335円ですが、この金額についてどのような印象をお持ちか、お答えください。



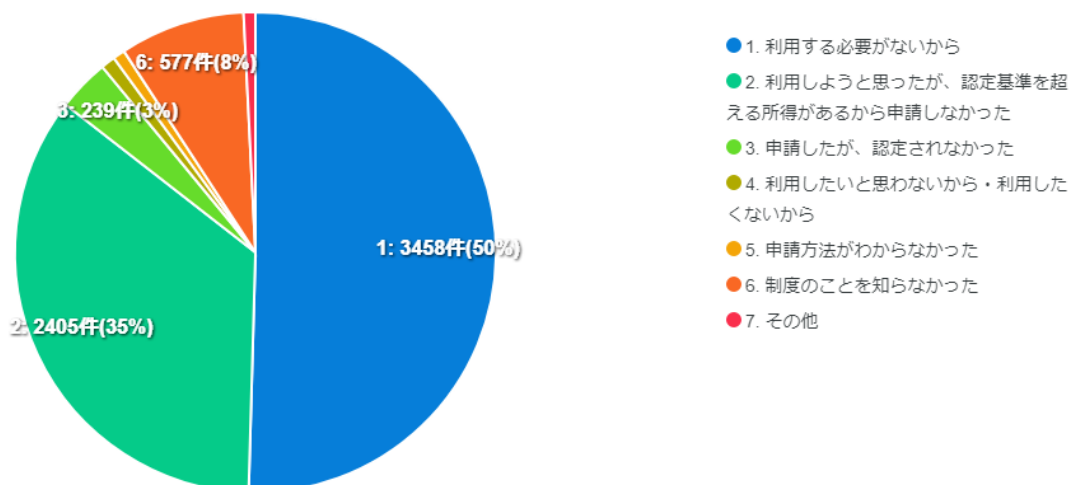
○学校給食において重要だと思うものをお答えください（3つまで）。



○就学援助制度の利用についてお答えください。

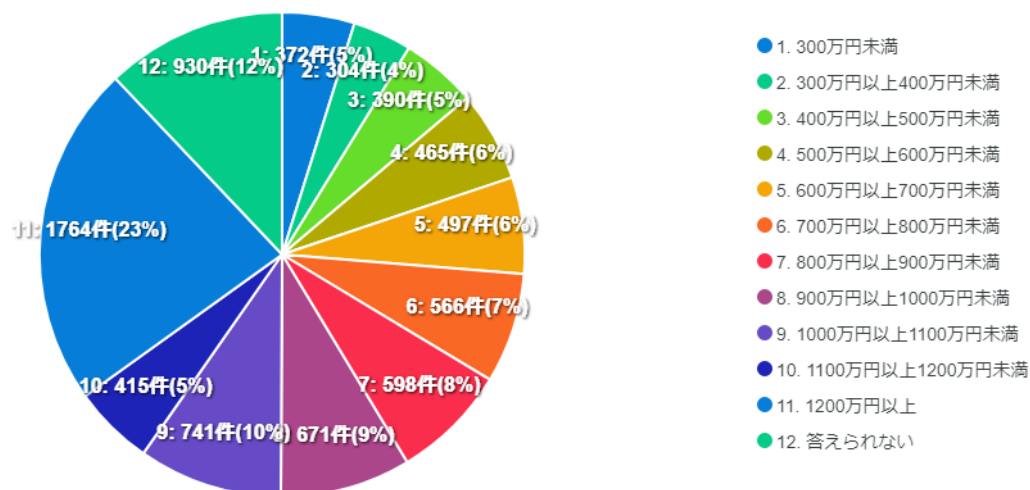


○就学援助制度を利用していない理由をお答えください。



○世帯全員の1年間（令和4年1月～12月）の収入（年収）について、あてはまるものをお答えください。

【収入のある方全員の収入額の合算をお答えください。】



○その他、保護者負担及び就学援助について、ご意見等がありましたらご記入ください。

【主な意見】

- ・子育て、教育においては、平等に一律の支援であるべき
- ・所得制限はなくすべき
- ・税金が累進課税で所得に応じて徴収されながら、こうした教育支援が受けられないことは納得できない
- ・所得ではなく、子どもの数に応じた支援をしてほしい
- ・使い回しのできる教材等は公費で購入し共有すべき
- ・スクールカウンセラーの人数を増やす、もしくは、来校日数を増やすことにお金を費やして欲しい
- ・子供を持つ事が経済的負担にならない社会の実現を願う